

# 地域と共に歩む

富山商工会議所議員  
インタビュー②



## エネルギー商社として地域に密着 喜んでもらうことを自分の喜びに

富山商工会議所 副会頭  
北酸株式会社  
代表取締役社長 **山口 昌広**

### 社長就任時はどうでしたか？

北酸株式会社は1937年に創業し、産業ガス、LPガスを柱として、化学品、医療品機器、福祉用具販売などを手掛けています。初代は家業であった山口鉄工所から1923年に輸入自動車販売業を興し、その後、高圧ガス販売に参入。地域に密着したエネルギー商社として顧客の多様なニーズに応え続けています。既存事業にとらわれず、水素や木質バイオマス、農業など地域に根差した地産地消システムの構築にも力を注ぐ。同社代表取締役社長の山口昌広さんにお話を伺いました。

「3代目社長に就いたのは38歳のとき。先代の父とは45歳頃にと話していました。父が病気となり急に決まりました。入社後東京支店に勤め、32歳で本社に異動してから、若手社員から聞く愚痴が気になっていたので、早速風通しを良くしようとして面談したり、懇親の場をつくったりして社員一人ひとりと向き合っていました。社内の雰囲気も良くなり、自由な発想で挑戦する機運を高めようと企画部を新設。水素エネルギー事業に始まり、

農業などの新しい動きが他部署への起爆剤となり、化学品、介護ビジネス、半導体関連事業などに広がっていきました」

### 今後、富山のために何がしたいですか？

「県外から訪れるお客様からよく褒められるのが、富山の食材のおいしさ。海、山、川が揃った自然環境です。それらを上手く組み合わせたまちづくりを常々考えています。海沿いにマリン設備を充実させたり、松川に遊覧船以外の楽しみをつくったり、山、海、川を結んで楽しめるような仕掛けをつくったり。さまざまな可能性が広がります。富山の良さを体感してもらえぬ取り組みの一つとして、行政にも働きかけていきたいですね。」

最近、本社のスペースを映画ロケの待機所として開放し、人が集まり、活気あふれるロケの力の大きさを実感しました。富山の認知度を上げるためにも、富山フィルムコミッション会長として誘致に一層力を入れていきたいです」

### 会員の方々にメッセージをお願いします。

「当社の経営理念である『喜んでもらいましょう』は、お客様やお取引先はもちろんのこと、従業員とその家族、さらには地域に対する思いや姿勢を表しています。私は高校から富山を離れて17年ぶりに戻り、経済界のみならず地域の多くの方々にお世話になりました。地域貢献の根底には恩返しがあり、喜んで

もらうことで自分も喜ぶ、ということの循環がよい仕事に繋がります。信頼関係を築くと実感しています。富山は狭いからこそ、人と人の繋がりが大切。商工会議所は繋がりを広げる機会としても有効です」



▲会社の新年祝賀会で社員と共にバンド（キーボード）演奏する山口社長／会社の経営理念にもある「人と人とのコミュニケーションを大切にす会社」を実践しています。

### 取材を終えて

「継続は力なりと言いますが、瞬発力をもっと大事。決めたらすぐ動く」と語る山口社長。「フ・ロ・カンダ・デル・ピットーレ環水公園」も思い立ってわずか1年で開店。当所副会頭としてもそのスピード感を随所に発揮されています。音楽、マリンスポーツ、ゴルフなど多くの趣味を仲間とともに楽しみ、社員の皆さんに人生の引き出しをつくることの豊かさを体現しています。



設立 昭和12年10月  
富山市本町11番5号  
TEL : 076-441-2461

